

STOP!! 過疎化

棚田で地域を元気に!



棚田の魅力を発信

令和6年8月3日、大蔵村四ヶ村地区にて、「どろんこバレー」が開催された。主催したのは地区住民と地元企業を中心として構成された「でなり観光推進活動組織」。四ヶ村の棚田の魅力を発信し、今後の保全活動につなげることを目的とした組織である。

開催地である四ヶ村の棚田は、農林水産省認定の「日本の棚田百選」や「つなぐ棚田遺産」、山形県認定の「やまがたの棚田20選」のひとつであり、大蔵村の重要な観光資源である。もっと棚田の魅力を知ってもらい、棚田や四ヶ村地区に興味を持って訪れる人を増やすため、地区では「どろんこバレー」を企画。開催にかかる費用は県の「棚田基金活用事業費補助金」を活用し、開催にこぎつけた。今回は大蔵村内外から4チームが参加し、総当たり戦を行った。初めは汚れを気にしていた参加者だったが、試合が白熱するとたちまち泥まみれに。しかし、終了後の参加者の充実した笑顔が印象的だった。



泥にまみれながら奮闘する選手たち



試合後には互いの健闘を称え握手

棚田基金活用事業費補助金って？



四ヶ村の棚田

棚田基金活用事業費補助金とは、棚田地域が有する景観や自然環境などの多面的機能の良好な発揮と地域住民活動の活性化に資する活動に対し支援するもの。

これまで、棚田米の米袋のデザイン製作や棚田を活用したそば栽培などに対し支援している。



主催者にインタビュー

イベントを

開催してみて

「どろんこバレー」を開催するにあたり、会場を準備するための草刈りやイベント終了後のシャワーの設置といった

初期投資が多くかかることを懸念していましたが、補助金をそれらの費用に充て、無事に開催することができたので良かったです。

このイベントへの参加をきっかけとして、大蔵村内の飲食店や温泉にも足を運んでくれる人が増えれば嬉しいです。

これからの取り組み

大蔵村で楽しめるイベントを今後も開催していきたいです。秋には四ヶ村地区内を散策しながら写真を撮るフォトスタンプラリー「シカムラ棚田アルバム!!」、冬にはスノーモービルで雪山を駆け回るイベントなど、四季を通じてイベントを企画し、大蔵村へこれまで以上に多くの人に来ていただきたいです。

これからも様々な活動を通して大蔵村を盛り上げていきます！



でなり観光推進活動組織
ちょうなんたかゆき
長 南 貴 幸 さん

いろいろあるよ！大蔵村のイベント



【8月】四ヶ村棚田ほたる火コンサート



【夏・秋】ひじおりの灯



【3月】おくら雪ものがたり



『でなり観光推進活動組織』の活動状況は
インスタグラムでチェック！



@SHIKAMURA.DENARI
インスタグラム